

東部土木事務所登米地域事務所から 県工事受注者の皆さまへお願い

県では、事故防止を図るために「第6次県工事事務所事故防止対策推進計画」及び「令和6年度工事事務所事故防止対策事業計画」を策定しております。令和6年度県工事事務所事故防止対策事業計画では、工事事務所の発生傾向を踏まえ、事務所ごとに安全管理目標及び具体的な取組を定めて、重点的に実施していくこととしております。

東部土木事務所登米地域事務所では、下記のとおり安全管理目標を設定し、目標達成のための具体的な取組を掲げ、事故防止に取り組んで参ります。皆様のご協力をお願いいたします。

安全管理目標

労働災害について

- ・死亡事故、重大事故「0件」を目標とします。

公衆災害について

- ・「3件以内（前年比50%の減少）」を目標とします。
- ・特に、作業中の飛び石を原因とする自動車事故等「0件」を目標とします。

具体的な取組

- 全ての発注工事において、検査担当、監督職員による安全点検、施工体制点検を1回以上実施します。
- 「墜落、転落」「挟まれ、巻き込まれ」「切れ、こすれ」等の事故防止のため、危険の見える化や4S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底、防滑靴の着用等の安全点検を通じた指導、助言をします。
- 作業を行う場合、飛び石等による自動車等への接触事故防止のため、防護対策の徹底を指導します。
- 「慣れ」や「慢心」が原因となる事故が多いことから、定期的に発注者自ら現場に向かい注意喚起を行います。

令和5年の事事故例

発生日時：令和5年10月23日（月）9：40頃

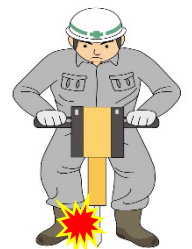
事故の型：切れ、こすれ

被災状況：右足部挫創（全治10日）

事故状況：ハンドブレイカーで斜め下方向に向け、右足で支えながら既設護岸の取壊し作業をしていたところ、右足側部にハンドブレイカーが接触し、右足側部を裂傷したものの。

事故原因：エア式ハンドブレイカーを斜めに使用し、右足で支えながら作業していた。

鉄芯入りの安全靴を使用し、つま先は保護されていたが側部は保護されていなかった等。



各種紹介

- 「第6次県工事事務所事故防止対策推進計画」（宮城県事業管理課 HP）
URL：「<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/dai6jisuisinnkeikaku.html>」
- 「令和6年度県工事事務所事故防止対策事業計画」（宮城県事業管理課 HP）
URL：「<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/reiwa6jikoboushitaaisaku.html>」
- 「職場のあんぜんサイト」（厚生労働省 HP）
URL：「<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/#>」
- 「エイジフレンドリーガイドライン」（厚生労働省 HP）
URL：「https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10178.html」

QRコード

